

■ みんなで祝おう 常盤小学校創立150周年 (常盤小学校)

1 【活動の趣旨】

児童・保護者・地域の方と様々な交流を通して、常盤小学校創立150周年を祝い、これからの常盤の未来に共に考え、地域の中心としての小学校に、愛着や誇りが持てるように学校と家庭、地域が一体となって取り組む。

2 【特徴的な活動内容】

○「150周年をみんなで祝おう」

常盤小学校の150周年を祝うために、地域の方々に支援をいただきながら常盤小学校や地域の歴史を調べたり、常盤に伝わる民話を聞かせてもらったりして、その中心にある常盤小学校が、地域の方に大切に守られ、歴史を作ってきたことに気付くことができた。10月の「150周年記念式典」では、常盤小学校の150周年の思い出動画のナレーションを6年生児童が担当し、児童・保護者・地域の方が常盤小学校に関わるそれぞれの思い出を共有し、これからの新たな歴史を地域の方と一緒に作っていこうという思いを高めることができた。また、地域の方の協力のもと「150周年記念事業」では、サプライズゲストを招いたり、しゃぼん玉体験をしたりして、記憶に残る150周年記念となった。



【150周年記念式典の様子】



【しゃぼん玉体験の様子】

3 【実施に当たっての工夫】

○サプライズゲストの招へいについては、地域の方の熱い思いを伝え、実現した。サプライズゲストや児童の安全確保のため、多くの地域の支援を受けることができた。150周年の式典では、児童の発表や活動を温かく見守り、励ましの声をかけていただいたおかげもあり、児童の満足感をさらに高め、新たな学びにつなげることができた。

4 【事業の成果】

- ・150周年を児童と地域の方が共に祝うことで、学校への愛着をより一層高めることができた。
- ・式典や記念事業の事前準備や当日の安全確保等では、地域の方にたいへんお世話になった。常盤小学校や地域の歴史を調べたり、常盤の民話を聞かせてもらったりするのに、地域コーディネーターと担任、学校担当者が相談し、新たな人材、地域資源の開発を行うことができた。常盤小学校が多くの人々をつなぐ拠点となっている。

5 【事業実施上の課題・今後の連携・協働活動実施に向けて】

- ・150周年に関わり、会議や打ち合わせを複数回行った。会議や打ち合わせが長くなることもあり、負担に感じるがあった。学習活動の終了後のふりかえり等で、地域の方や地域コーディネーターの方の意見をいただき、今後の参考にしていけることが必要である。